

分野	荒廃山地の復旧等の治山			事業番号	4	事業名	山地治山(復旧治山)			
市町村名	上松町	ふりがな 箇所名	おおいわ 大岩			事業年度 (完了年度は見込み)	H25 年度～		H26 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	山腹工0.30ha 落石固定工3,100㎡、実播工650㎡			71,000		国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度	山腹工0.10ha 落石固定工1,000㎡、実播工650㎡			34,000		17,000		15,300	1,700
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	(20)	必要性	保全対象人家	<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸	B		3	
		保全対象公共施設	<input type="checkbox"/> 2箇所以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	3				
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0				
		保全対象(保安林・林業用施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input type="checkbox"/> 保安林率30%未満	7				
		小計								13
	(15)	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	C		5	
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 小	1				
		防災計画上の位置づけ	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0				
		小計							6	
	(20)	効率性	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	A		10	
		早期発現度	<input checked="" type="checkbox"/> 3年未満	<input type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上	7				
		流域の総合調整	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0				
		小計							17	
	(25)	緊急性	最寄の保全対象までの距離	<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上	B		7	
		地形、地質の状況	<input type="checkbox"/> 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形	<input checked="" type="checkbox"/> 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯	<input type="checkbox"/> その他	2				
		平均渓床勾配(平均山腹勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 10°以上(30°以上)	<input type="checkbox"/> 5°～10°未満(20°～30°未満)	<input type="checkbox"/> 5°未満(20°未満)	3				
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)	5				
		危険地区危険度	<input type="checkbox"/> Aランク	<input type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク	<input checked="" type="checkbox"/> なし			0	
		小計							17	
(20)	計画	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民活動強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望ない	B		7		
	熟度	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 特に周知していない			3		
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民市町村意見を反映	<input type="checkbox"/> 住民意見反映していない	3					
	小計							13		
費用対効果(B/C)		1.70			評価の合計			B	66	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	平成24年12月10日に、木曾郡上松町南上条地区から北野地区間の林道台ヶ峰線上部において山腹崩壊が発生した。立木及び巨石を含んだ崩落土砂は林道の落石防止柵を直撃して堆積しているとともに、山腹頭頂部においても不安定な土石塊があり今後の集中豪雨等により拡大崩壊の危険がある。								
	地域からの要望経緯	山腹下方を通る林道台ヶ峰線は、南上条地区と北野地区を結ぶ生活道路となっており、崩壊後の通行止めにより迂回を余儀なくしている。このことから、地元住民及び林道管理者である上松町から早急の対策を求められている。								
	事業説明等の経緯	現時点では事業化が確定していないため、役場への情報提供に留まっている。但し保安林であることから町当局からは強い要望が寄せられている。								
	環境・景観への配慮項目	崩壊地は、木曾川対岸の住宅街の正面に位置しており、目立つ場所であるため周辺の景観・環境に配慮した工種・工法の採用が必要となる。								
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。								
	特記事項	特になし。								
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	落石対策を目的とした治山事業施行地であるが、山腹斜面の侵食、風化により、新たな落石が発生している。下方に林道があることから、早急に対策を図る必要がある。				行政改革意見	山腹対策の必要性は認められる。				